

令和 3年 6月1日

各関係機関長・関係各位

九州大学大学院工学研究院長
園田 佳巨

九州大学大学院工学研究院 応用化学部門教員
の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、この度、本学大学院工学研究院応用化学部門では、下記要領により教授を公募いたします。関係各位への周知方と適任者の推薦につき、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 募集人員：教授 1 名
- 2 所 属：大学院工学研究院 応用化学部門 分子生命工学講座
- 3 専門分野：高度な機能を有する分子・物質・材料の創成化学に関する教育研究分野を担当（科学研究費審査区分表における大区分E）
- 4 担当科目：学部ならびに大学院講義、国際コース講義（英語）、応用化学実験、基幹教育（全学教育）科目などを担当。
- 5 着任時期：決定後なるべく早い時期（令和 4年 4月 1日以降）
- 6 任 期：常勤（任期なし）、試用期間あり（3カ月）
- 7 応募資格：博士あるいはPhDの学位を有すること
- 8 応募締切：令和 3年 10月 29日（金）（必着）
- 9 提出書類：
 - ①履歴書（書式自由、写真添付）
 - ②業績リスト：(a)原著論文（査読付の学術論文。申請者の氏名に下線、主要論文（10 編以内）の番号を○で囲むこと。また Impact Factor 付雑誌の場合は最新の Impact Factor を付記すること。）、(b)著書・総説等、(c)特許等（共著者名は全て記入）、(d)競争的資金の獲得実績（研究代表者、研究分担者等を明記）
 - ③主要論文のコピー（10 編以内、各 1 部）
 - ④これまでの研究業績の概要（2,000 字以内）
 - ⑤着任後の研究、教育についての抱負（1,000 字以内）
 - ⑥その他参考となる資料（受賞歴、教育実績、学会活動、社会貢献など）
 - ⑦意見を伺える方 2 名の氏名、所属、連絡先（勤務先、電話、e-mail アドレス）、応募者との関係

1 0 応募方法・送付先：

- ①～⑦の内容をひとつの pdf ファイルとし、下記 URL にアップロードください。
 - ・ファイル名は、「応用化学部門応募_氏名」として下さい。

[送付先 URL]

https://archive.iii.kyushu-u.ac.jp/public/lzzwwA_IKgrAU80BaKl5bryCW0IXnjIYbehXpoKAXkUJ

- (1) 提出書類を上記 URL にアップロード後、下記メールアドレスまでご連絡ください。
連絡メールのタイトルは「応化部門公募申請書をアップロードしました」として下さい。
連絡先：E-mail:kimizuka.nobuo.763@m.kyushu-u.ac.jp
- (2) 応募書類は原則として返却いたしませんのでご了承下さい。
- (3) 応募書類に含まれる個人情報、審査及び採用以外の目的に使用しません。
- (4) 応募書類は審査後適正に廃棄します。

[問い合わせ・連絡先]

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

九州大学 大学院工学研究院 応用化学部門（分子）主任教授 君塚信夫

電話：092-802-2832、E-mail:kimizuka.nobuo.763@m.kyushu-u.ac.jp

1 1 労働条件

- (1) 就業場所：九州大学大学院工学研究院 応用化学部門 分子生命工学講座
(福岡市西区元岡 744)
- (2) 就業時間・休憩時間・時間外労働：専門業務型裁量労働制により 7 時間 45 分働いたものとみなされます。
- (3) 休日：土日、祝日、12 月 29 日～1 月 3 日
- (4) 賃金：年俸制（令和 2 年 4 月 1 日導入の年俸制）。
なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。
- (5) 加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
- (6) 受動喫煙防止措置の状況：敷地内全面禁煙

1 2 備 考：

- (1) 書類選考の後、対面形式もしくはオンラインによる面接選考を実施します。
書類選考結果は、メールにて連絡致します。なお、面接の際の旅費等は支給しません。
- (2) 部門の詳細は、HPをご参照ください。
工学研究院応用化学部門：<http://www.chem.kyushu-u.ac.jp/~appchem/>
分子生命工学コース：<http://www.chem.kyushu-u.ac.jp/~cstm/>
- (3) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行っています（男女共同参画推進室<http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>）。
- (4) 九州大学では「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。
- (5) 九州大学では、平成29年7月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。